

# みんなで作ろう！図書館、文化ホール、郡中地区公民館 建設市民ワークショップ通信

発行：伊予市役所総務部庁舎建設課 TEL：089-982-1111 内線581・582

8月31日（日）の午後、郡中地区公民館にて、第3回「みんなで作ろう！図書館、文化ホール、郡中地区公民館建設市民ワークショップ<sup>※1</sup>」を開催しました。前回は台風で中止になり、1ヶ月以上あいてしまいましたが、約60名の皆さんにご参加いただきました。

最初に（株）山下設計から、これまで提案していたプロセニウムタイプのホール案と、スタジオタイプのホール案の2つの異なる計画案の提案がありました。またホールの考え方についてホール建設・運営の専門家であるシアターワークショップ（株）の伊東さん、管理運営委員会委員長の徳永さんからお話を伺いました（p2～）。その話を聞いた後、文化ホールの基本的な考え方について、会場の皆さんに旗揚げアンケートでお聞きしました（p6～）。休憩の後、グループで1つの案を選び、修正したい点、改善点をポストイットに書き出しました。グループの結果を発表した後、最後に感想カードを書き、第3回のワークショップを終りました（p8～）。

簡単に結論の出る問題ではありませんが、文化ホールのあり方の検討を通して、伊予市の将来を語る貴重な場となりました。次回も引き続き文化ホールについて考えます。

## <プログラム>

- 1：はじめに
- 2：施設の全体構成と文化ホールの二つの考え方を提案します
- 3：旗揚げアンケートで提案に対する全体の意見を確認します
- 4：まずは、文化ホールの基本的な考え方について検討します
- 5：各グループの発表を聞いて全体で話し合います
- 6：まとめ

## 全体スケジュール

### 第1回 2014.6.22(日)

・まちと施設の素敵な関係を考えよう！

### 基本設計

### 第2回 2014.7.13(日)

・文化活動の現状を知り、3つの施設空間の検討課題を考えよう！

### 第3回 2014.8.31(日)

・3つの施設空間の提案を確認し、「文化ホール」についてじっくり考えよう！！

### 第4回 2014.9.21(日)

・文化ホールの魅力づくりと運営を考えよう！

### 第5回 2014.10.19(日)

・公民館の魅力づくりと運営を考えよう！

### 第6回 2014.11.9(日)

・図書館の魅力づくりと施設全体の運営を考えよう！

### 第7回 2014.11.30(日)

・基本設計を現地で原寸確認しよう！

※8月10日中止による振替

### 第8回 2015.2月開催予定

・市民が利用しやすい運営方法を考えよう！

### 第9回 2015.3月開催予定

・市民協働の運営組織を考えよう！

### 第10回 2015.5月開催予定

・手作りオープニング・イベントを考えよう！

### 実施設計

### 2015.8月

郡中地区公民館解体

### 解体

### 2016.1月

工事着工

### 工事

2018年4月オープン予定

※1 ワークショップ…さまざまな立場の人々が集まって、自由に意見を出し合い、互いの考えを尊重しながら、意見や提案をまとめ上げていく場

# 施設の全体構成と文化ホールの二つの考え方を提案します

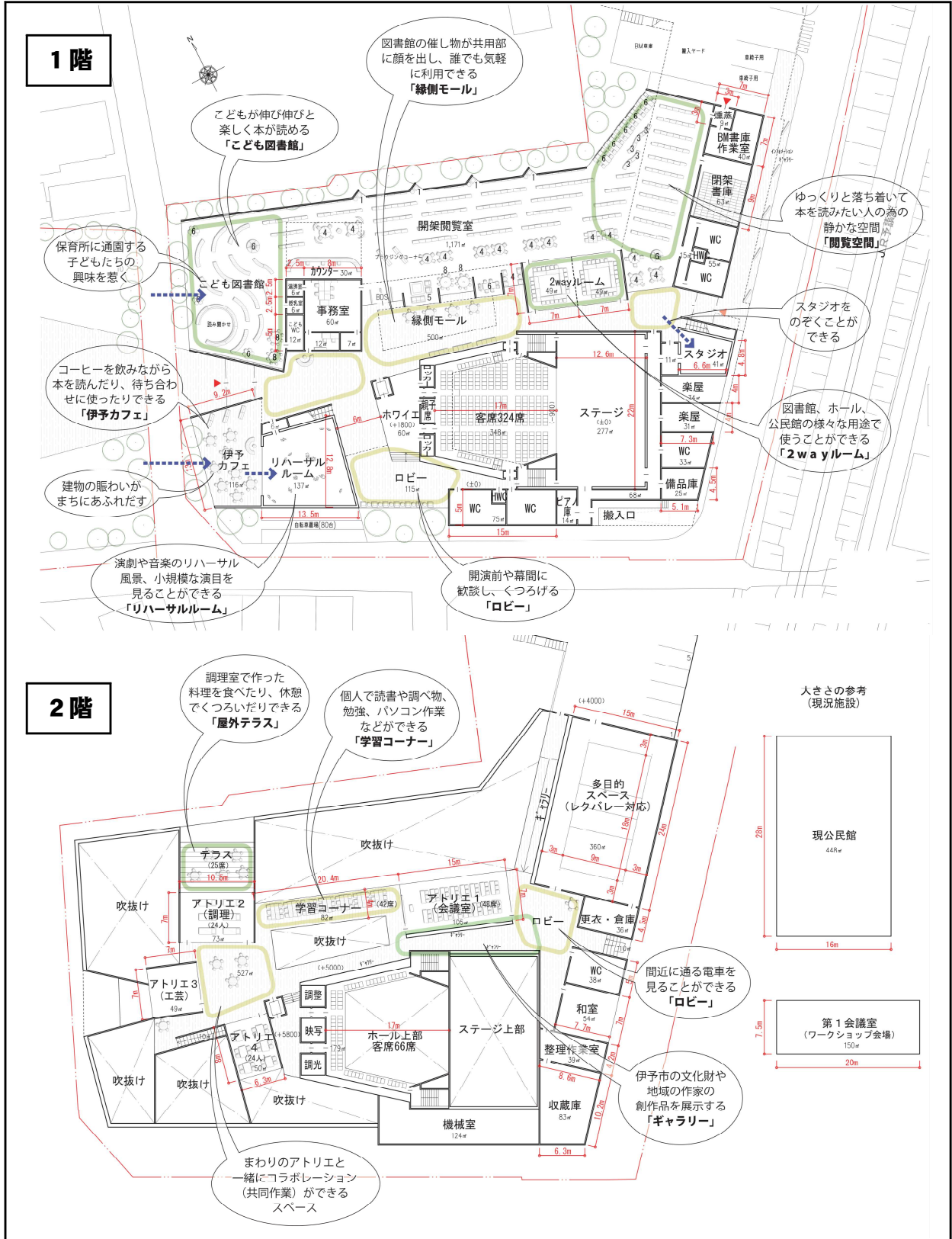
設計者から、伊予市の将来のためになる文化ホールの可能性を考えた二つの計画案を提案しました。



設計の安田さん

これまでのホールの利用率が1割だったことから、今回はよく使い込まれるようなホールにする必要性を感じています。どのようなホールをつくるかをじっくり考える必要があると思い、具体的な形で考えるためにも2つのタイプの多目的ホールを提案しました。

## 【プランA】プロセニウム形式の多目的文化ホール案 <席数：400席>

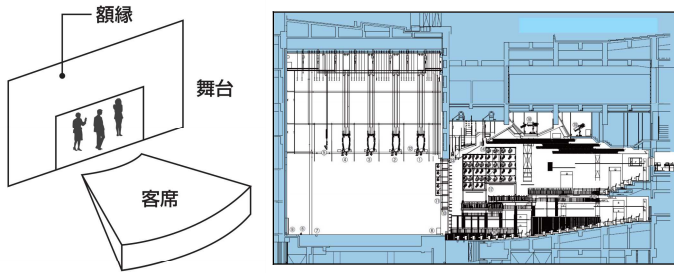






## 1. ホールタイプ

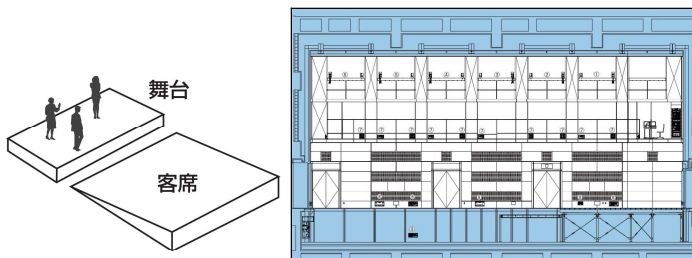
■プロセニウムタイプ …最も一般的で、周辺都市にもよく見られるホール



(他事例)  
「フレサよしみ」(埼玉県吉見町)  
「グラントワ」(島根県益田市)  
「さくらホール」(岩手県北上市) 等

- 客席と舞台の間に額縁状のものがあり、その後には舞台がある。舞台上部にはフライタワー<sup>※2</sup>と呼ばれる緞帳や吊り物を上げる大きな空間がある。また舞台横には演者が控えている舞台袖がある。
- 客席から見えない広い空間が舞台に用意されているのがプロセニウム形式の劇場で、19世紀、リアリズム演劇と言われ、舞台仕掛けを全く見せずにやろうと考えられたもの
- クラシック音楽の際は音響反射板をセットして舞台と客席が一体の空間となり、スタジオタイプと同様の空間になる。このようにオープンステージ形式に変換が出来るプロセニウムタイプが日本の公共ホールの一般的な作り方である。

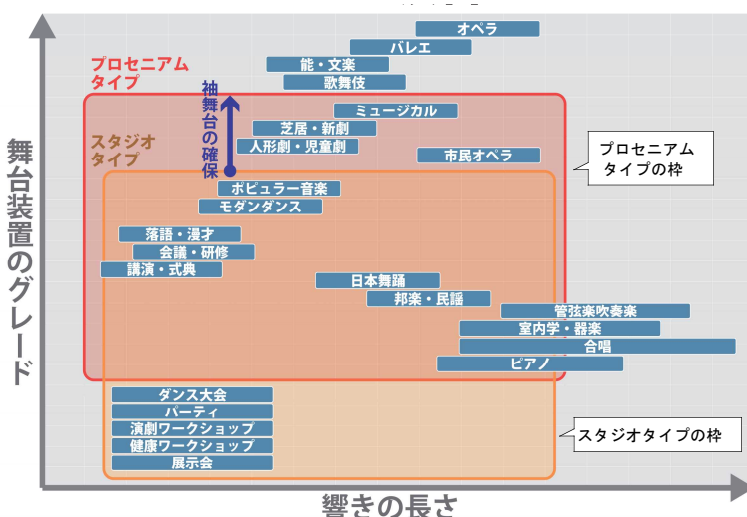
■スタジオタイプ …ブラックボックス形式と呼ばれる箱状のホール



(他事例)  
「すずの音ホール」(長野県松川村)  
「呉市豊公民館」(広島県呉市大崎下島)  
「ホルトホール」(大分県大分市) 等

- 客席を収納して平土間にする事が可能
- 舞台と客席の境がなく、四角い箱状になっているのが一般的。空間全部が舞台とも言える。
- 客席の使い方を工夫すればワークショップや展示など、大空間を生かした用途がある。
- 箱なので装置を飾らないと舞台空間が作れない。
- 既存の倉庫空間等をリノベーション<sup>※3</sup>して劇場化するときには非常に有効な手段
- 何も無い空間であればあるほど創造性が求められ、そこからプロが生み出される可能性がより高くなるが、様々なノウハウを学ばなければ使いこなせない。

## 2. ホールタイプと演目



簡単に、かついろいろな用途に使いやすいという意味ではプロセニウム形式の方がより対応出来るということになるかと思えます。

スタジオタイプでは木を使い柱や梁、小屋組を表すなど何もやっていない時でも一つの空間として雰囲気があるような工夫をしている例もあります。

基本計画の中で一度、プロセニウム型と描いたことに対してもう一回検証してみようとしたことは素晴らしいことで、うまくこれからの設計に活かしていければ良いと思います。

伊東 正示さん  
劇場コンサルタント  
シアターワークショップ



※2 フライタワー…演出上に必要な機材を吊るすための吹き抜けの空間

※3 リノベーション…既存の建物に大規模な改修工事を行い、用途や機能を変更して性能を向上させたり付加価値を与えること

### 3. 他事例の紹介

#### ●ロールバック<sup>※4</sup>の客席を持つ類似施設について

⇒性能は良くなってきているが、なかなか利用されていないのが現実

##### ①松山市コミュニティセンターカメラホール

・定員1,000人、ロールバックの客席が約500席

##### ②内子町の共生館

・ロールバックの客席が538席

・役場と一体の施設のため、会議や催し物などでよく平土間として利用している。

##### ③西条市の総合文化会館の小ホール

・組み立て式の舞台とロールバックの客席で約300席

#### ●小出郷文化会館小ホール（新潟県魚沼市）の場合

・客席数402席（電動可動席264席、可動席138席）

・館長さんが地域の大家さんで、舞台転換や客席を動かす必要があるとき等は、地域の人が総出で準備をしてきたという有名な施設である。しかし今後は指定管理者制度での運営・管理になる予定で、これから先どうなるか分からない状況になっている。

伊予市の場合も20年後、30年後に向けてどう責任をとれるのか、この地域の人が状況が変わっても自分達でやると言い続けられるかどうかに関わっていると思います。



徳永 高志さん  
管理運営計画検討委員会委員長

### 4. 文化協会からの報告



文化協会ではホールについて独自の勉強会を行っており、そこでの検討経過について文化協会会長の門田さんから報告がありました。

#### ●「学び はぐくみ つながる 出会いの広場」を市民の力で

伊予らしい基本コンセプトは何か。次世代や伊予市の未来を担う「人づくり」のためにどのような公共ホールや図書館・公民館をつくりあげるのか、市民の力にかかっている。

#### ●一元的に管理運営を行う新しい仕組みづくり、パートナーシップ・協働型

これからは市民が主体になって学習や活動を進め、行政や専門家の協力をいただき、真のパートナーシップで運営することが大事ではないか。

#### ●ホールの形式はプロセニウム・多目的ホールでいいのかを考える

- ①誰が使うのか、誰が運営するのか、誰が管理するのか。
- ②未来の市民が持続的に利用できるようにすること。
- ③ホール運営の危機管理・専門スタッフの必要と安全に使える仕組み
- ④管理についての行政、市民の責任の自覚
- ⑤維持管理コストは誰がどのように負担するのか。
- ⑥先進事例によく学び設計案を検討すべき。
- ⑦どのようなホールが伊予市にふさわしいのかを見極める必要がある。
- ⑧「鑑賞型」から「創造・育成」へのシフトがキーワードではないか。

#### ●伊予市にふさわしいホールは「コミュニティづくり、地域文化の交流・創造の拠点」

- ①市民による地域文化活動の「交流」
- ②将来世代へのワークショップなどによる「継承・育成」
- ③ミュージカルや演劇、パフォーマンスなど新しい「創造・発信」の事業

#### ●「次世代に文化を継承すること。松山平野で特色あるホールを」

愛媛県内、松山市などで文化活動を行っている団体からも期待や意見が寄せられており、今後もこうした市内外のネットワークづくりを合わせて学習と意見集約を行いたい。



伊予市らしい、松山圏域で役割を果たすホールとは？

- ①地域のコミュニティを元気にしていく場所
- ②20年後、30年後の人材が育っていく場所
- ③ネットワークをつくり、伊予の存在感を発揮していく場所

※4 ロールバック…巻き戻し。前の状態に戻すこと。ここでは出し入れできる可動式客席のことを指す。

## 旗揚げアンケートで提案に対する全体の意見を確認します

設計者や専門家から文化ホールの考え方を聞いた後、どちらの提案が今後の伊予市にとって適切か、旗揚げアンケートでお聞きしました。1回目の投票の後、グループで意見交換をしてから再度、皆さんにお聞きしました。



### 旗揚げアンケートの前に、質疑応答がありました

**会場1**：この2案の維持管理の差はあるのか。

**伊東**：形式だけでは維持管理の差はあまりなく、どのグレードの設備を入れ込むかによって変わる。稼働率が低ければ低いほど維持管理費は安いですが、そうすると何のために作ったか分からない。実際はどれだけ事業費が取れるのかも重要。事業をやればやるほど赤字になるのが公共ホールの宿命で、全国平均では50%の回収率が普通である。なので行政に予算を取ってもらって事業をやっていくべきである。

**会場2**：先ほど例示された商談会やパーティ等は2階の多目的スペースでも出来るのではないか。

**安田**：現状は体育館として使われているので、文化的な活動に使える平土間のホールとしてスタジオ形式を提案をした。今ある多目的スペースの使い方も議論の余地があると思っている。

**会場3**：スタジオ型を提案した理由と、スタジオ型の小規模な演目の内容をお聞かせ願いたい。

**安田**：利用率を上げる活動が平土間によって広がるのではないかという視点で出している。リハーサル室はある程度の大きさを持っているので、数十人程度の演奏会等、小さなホールのように使うことができると考えている。



旗揚げアンケート投票結果	1回目	2回目
①プランAの考え方にどちらかと言えば賛成である。	17	18
②プランBの考え方にどちらかと言えば賛成である。	14	22
③どちらの提案にも問題がある。第3の提案を考えて欲しい。	3	3
④今の時点ではどちらの案がいいとは言えない。	14	4
⑤その他	1	2

### 1回目の投票へのご意見

**③を選んで-1**：今日の説明で、スタジオタイプに否定的な話があったのでプロセニウムタイプに有利な結果になるかと思ったら意外と接戦で安心した。プロセニウムタイプになった経緯は、目的が分からないから多目的ホール、多目的ホールだからプロセニウム、それであまり議論されずに報告もなしのままプロポーザルコンペ<sup>※5</sup>の要綱の中で決まってしまったということ。設計者や劇場関係者等、プロの方の多くがプロセニウムが一番発展した形式で、日本に一番広まっているという認識を持っており、アリーナへの抵抗が強い。プロセニウムにはフライタワーという、舞台の上にビル5階建てぐらいの高さの吊りを納める装置が必要になる。300人程度のホールで、それだけの大仕掛

けの舞台セットを年に何回使うことになるのか。コストや規模、高さの話をもう少しして欲しい。もう一つは舞台と客席が対面式なのか、それとも二方、三方、四方から客席が取り囲むような、立体的に演技を見られる場なのかも議論のテーマだと思うが、今回はスタジオかプロセニウムか、Yes or Noみたいな話なので、もう少しきめ細かい議論の積み重ねがあっても良いのではないかと思う。

**③を選んで-2**：やはりこの2つの中から選ばなければならないのが一番の疑問。他のものを聞いた上で選びたいので、代案を考えていただきたい。

**伊東**：分類するとプロセニウム型とオープンステージ型の2つに分かれる。プロセニウム型というのはさっきのフライタワーがある舞台空間と客席、

※5 プロポーザルコンペ…主に業務の委託先や設計業者を選定する際に、複数の者に目的物に対する企画を提案してもらい、その中から優れた提案を行った者を選定すること



2つの別の空間がくっついたもので、オープンステージは1つの空間の中に舞台と客席があるもの。オープンステージの中にも分類分けがあって、全面を客席が取り囲んでいるものをアリーナ<sup>※6</sup>型、三方を取り囲んでいるものをスラストステージ<sup>※7</sup>と呼ぶ。プロセニウム型でも反射板を組んでオープンステージ<sup>※8</sup>型になるものもあるし、逆にオープンステージ型でもプロセニウムアーチのようなものを仮設ですることでプロセニウム型に変えることもできる。今はどちらを基本形にして、どういうバリエーションを考えていくかという二択である。固定席か平土間かは関係ない。

## 2回目の投票へのご意見

**⑤を選んで-1**：この結果は皆さんの真意がよく見えず、ただ数字だけが物語っている。私は最初③を選んだが、①と②を合わせた中間の1.5ぐらいのものがないかと思った。今まで活動されてきた伝統芸能や文化活動の活動を一つでも妨げるわけにはいかないが、これからこのホールを通して伊予市らしい文化を創造する、新しい価値観を創造するときにアリーナ式がいいのか、スタジオ形式がいいのか、別の形もあるのではないかという議論をしないで、なんとなく①が良い、②が良いという話ではないような気がする。私は常々、文化というのは特別の、非日常的なものではなくて日常の延長上に、今日の疲れを癒したり、会社の帰りに仲間と会って何かをする場でないといけないと思っている。固定ステージで固定椅子で、額縁の中できれいなものを能動的に見るといふ場所で本当にいいのかという疑問をずっと持っている。そういう意味では①でも②でも③でもない。設計案を読み取るとB案ではスタジオを増やし、一団体でも一人でも多くの活動がここで毎日展開できるようなことを考えてくれている。今、多目的室はバトミントンやママさんバレーにしか使われていないと言っている。これは郡中地区の既存の権利だと思うが、これらをうまく多目的に活用すれば、ホールの形もAとかBとか言わず、少し考え方も変わるのではないかと思う。今、利用計画を検討委員会で検討しているが、多目的室の利用も含めて考える必要があるのではないか。

**③を選んで-2**：スタジオタイプに関しては十分な説明がない。プロセニウムタイプの使用用途にオペラやバレエがあるが、それは伊予市には来ないので、それほどの設備はいらんと思う。小規模なショーを行うホールとして、近辺の大きな物との差別化、伊予市の特徴を持ったものにしたいので、スタジオタイプのいろんな事例を説明して欲しい。ひめぎんホールはどちらのタイプになるのか。あそこはあまり使われていないが、何か理由があるのか。

**徳永**：プロセニウム形式。貸し館の率はそんなに悪くない。催し物としては結構使っているが、自主事業はほとんどしていない。

**⑤を選んで-2**：多目的室の利用は夜はバレーが多く、夕方はバレー、バトミントン、卓球等で、昼もママさんバレーや卓球をやっている。本当に多目的室が使えるかどうかは疑問である。市民会館の大ホールを年間、文化芸術関係にどれほど使っていたかは市の職員に聞けば分かると思う。AプランかBプランか、選択するのに、そこには全然触れずに選ぶことは僕は偏屈だから出来ない。多目的室は社会体育、子どもからお年寄りまでの生涯スポーツも使っているのだから、そこが使えるのであれば新しいAプラン、Bプランもできるのではないか。

**②を選んで**：皆さんはコンサートなど、特殊な文化、芸術を考えていると思うが、避難所として使うことを考えた場合に、やはりプロセニウム形式では対応しにくいのではないかと思ふスタジオ型が良いと思った。また稼働率を上げていくときに雨天時のフリーマーケットやオタクのイベントなど、平土間の方がいろんな意味で使用率を上げる催しがしやすいのではないかと思ふ、スタジオ型に賛成した。



※6 アリーナ…スタンド（傾斜がある階段状の観客席）に全周又はほぼ全周を囲まれた、闘技場・競技場・劇場などの施設

※7 スラストステージ…アリーナステージ形式のように舞台の四方を客席が取り囲むのではなく、舞台の三方程度を客席が囲むような舞台形式のこと。また、プロセニウム形式の舞台から客席内に突出させた仮設舞台部をスラストステージ（張り出し舞台）と呼ぶこともある。

※8 オープンステージ…舞台と客席とが一つの同じ空間の中に共存する形。客席と舞台の仕切りがまったくない、オープンスペースの劇場

## 文化ホールの基本的な考え方について検討します

グループで1つの案を選び、修正したい点や改善したい点をポストイットに書き出しました。

A案(プロセニウム型) … 4票(グループ2、グループ4、グループ5、グループ7)  
B案(スタジオ型) … 4票(グループ3、グループ6、グループ8、グループ9)  
結論出ず … 1票(グループ1)

### A案

( ) はグループ番号

#### 【ホール】

##### ◆A+Bのような変形タイプを

- ・袖があり、左右アコーディオン式幕設置。暗幕、タワーの問題が解決(1)
- ・フライタワーの無いプロセニウムは可能?(4)
- ・プロセニウムタイプだが、舞台裏の高さ部分(緞帳、吊りのスペース)はいらない。Aの変形タイプ(5)
- ・Bが近郊にないので良いと思うが、Aを加味して作っては?(利用増)(4)

##### ◆スタジオ型は利用しにくいのでは

- ・スタジオ型にすると造作が必要になる。出来るか?(2)
- ・利用毎に舞台構成を作るのは困難である。プランAが良い。(7)

##### ◆客席について

- ・客席は可動式で舞台が広げられるように。(1)
- ・客席の椅子の段差を少し大きく。リラックスできる位。新歌舞伎座でも前の人の座高で見えなかった。(5)
- ・2階の座席は不要(66席)(7)

##### ◆要望

- ・学校の音楽会とか少し大人数の利用を考えると、舞台袖、裏のスペースが充分かが心配。待機している時とか。(5)
- ・舞台袖がほしいのでプランA(7)
- ・ステージや客席、残響を調節できる何かがあれば…。(5)
- ・クラシック音楽に対応できる音響にしてほしい。(7)
- ・せっかくだから設備を最良のものに。(4)
- ・多目的ホール(ネガティブ)ではなく、「マルチホール」と前向きに考える。(4)

##### ◆さらに検討が必要

- ・使用目的をはっきりすべき。想定、予定でもいい。(2)
- ・参加型を誘発する構造は?(1)
- ・建設コストはどちらが安い?ランニングコストは?(7)

#### 【スタジオ・リハーサル室】

- ・スタジオを増やせないか。(1)
- ・楽屋は最低3部屋、できれば4部屋(4)
- ・リハーサルルームには直接外から出入りできる仕組(4)
- ・リハーサルルーム…小さなコンサートの時(リハーサルも?)は見えなくする事ができる様にして欲しい。ピアノはあり?(5)
- ・吹抜が多すぎる。スタジオスペースに。(7)
- ・スタジオ2、スタジオ3が必要(7)
- ・リハーサルルームにもグランドピアノがほしいので、ピアノ庫からの移動が楽な作りにしてほしい。(7)
- ・できればグランドピアノ2台で、リハーサル室に1台常設してほしい。(7)

#### 【多目的スペースの利用について】

- ・多目的スペースの利用について一考を要す。体育館にしないこと(1)
- ・多目的スペース…利用方法の再検討が必要(4)

#### 【図書館】

- ・図書館…親は子どもを2、3人連れてくる。小さな子にはキッズルームが必要(4)
- ・上でバレーをして音は響かない?(4)
- ・学習コーナー…宿題、自主勉強スペースを図書と分けるのに賛成!(4)

#### 【トイレ】

- ・女性用トイレは広く!たくさん!(4)
- ・女性トイレ数を多く。150~200人が約15分で済ませられるように。(5)

#### 【避難場所としての利用の可能性】

- ・「災害時の避難場所とするからスタジオ型にする」と考える必要なし。(2)
- ・災害が発生した場合の避難場所として使用できる施設を考えて。(5)



## 【ホール】

## ◆B案に賛成

- ・つくりが良い。見やすい。Bに賛成(8)
- ・私はB案賛成ですがいずれにしても。(8)
- ・文化の発信、創造でスタジオタイプ！①平日の利用向上 ②稼働率向上 ③市民参画、協働の大切さ(8)
- ・大衆的に利用できる。利用率が高いのではないか。(9)
- ・使い方でBの方が活用方法がいろいろある(イベント会場)。(9)
- ・スタジオが増えていて、日常でも使えそうでいいと思う。(1)
- ・Bプランに賛成です。高さ、災害時の問題については大きな1つの部屋にすると、プロセニウムより対応できると思います。(8)
- ・多数決でB(4対2)(9)
- ・プランBの方が小さなスペースが多くある。上手に利用できそう!!(9)
- ・開放的で外から見える(カフェ、スタジオ2)。(9)
- ・クラシック演奏にはブラックボックスではづらい。ジャズやポップスならOK(1)

## ◆ホールの利用のアイデア

- ・日常(平日)の利用を高めていくためには多様な使い方ができるスペース、装置、座席の変化が可能なものにする。Bに賛成。将来の子ども達の表現活動、コミュニケーションを高めるワークショップの場の活用のためにも必要(8)
- ・イスを片付けたら広いスペースでダンスもできる♪(9)
- ・ヨガとか体操にも使用出来る。(9)
- ・創意工夫が必要なので、使いこなす努力が必要。アドバイザー指導(9)
- ・面白く有効に使える？アイデアを募る。(9)
- ・各小学校にどんな風に使いたいと考えて、実際にやってもらう。(9)
- ・みんなでステージをつくる。参加型(9)

## ◆舞台について

- ・舞台には袖と、左右のアコーディオン式幕を設置する。(1)
- ・ホールの中の舞台位置をある程度固定して考える。(3)
- ・舞台がどの位置でも設営できるようにする。(8)

【ロビー・ホワイエ<sup>※9</sup>】

- ・ホワイエをもっと広く。300人収容(多目的スペースを減らす)(3)
- ・ホールロビーの位置が悪い。(3)
- ・西口の入口付近は広がり、溜まり場となるように。(3)
- ・ホールロビー側の入口は駐車場側は良いが、街側からのアクセスがわかりにくい。開かれたという点で何とかならないか？閉架書庫の位置がどうか？(8)

## 【多目的室の使い方】

- ・多目的スタジオ→体育館(1)
- ・多目的スペースは体育以外に有効に利用。そうすることでホールの機能を分担(1)
- ・多目的室…スポーツ利用をやめてスタジオ、リハーサルなどに使用。もう少し小さくする。そうすれば練習利用を増やすことができる。(3)

## 【図書館】

- ・閉架書庫の部屋が広すぎないか？屋根裏部屋のなところはできないか？(8)
- ・閉架図書的位置はAプランでも良いのでは？(収蔵庫のところ)縁側モールのスペースと利用方法がどうなのか？少し窮屈な感じがする。(8)
- ・収蔵庫は必要だが、これだけのスペースがあるのか？つくるのなら調査研究、レファレンス<sup>※10</sup>の機能がいるのでは。(8)
- ・駐車場の1階部分に収蔵庫をつくる案も良いのでは。(8)
- ・歴史資料館は大事なので別途検討してほしい。(8)
- ・展示コーナーが広く有効か！(9)

## 【公民館】

- ・吹抜を中央公民館に活用すれば従来の機能が維持できる。(6)
- ・公民館の部屋数が少ない。(6)
- ・和室、アトリエ3、4の間仕切りを自由に開放できるように。(6)



※9 ホワイエ…劇場・ホテルなどの休憩所。ロビー

※10 レファレンス…図書館利用者が学習・研究・調査を目的として必要な情報・資料などを求めた際に、図書館員が情報そのものあるいはそのために必要とされる資料を検索・提供・回答することによってこれを助ける業務

## 【その他】

- ・駐車場が狭い。(6)
- ・利用時間を長くしてほしい。昼間などは利用出来ないのでは、夕方からでも利用出来るようにしたらいいのでは。学校、仕事帰り(3)
- ・施設の出入り口に音を付けてほしい(目の不自由な方のために)。(3)
- ・少し感じるが選べと言われると困る。ロマンと現実が？(3)
- ・分からないまま書いています。(3)
- ・複合施設の意味。全体で何をやっているか共有する。(8)
- ・この施設内だけでなく、旧広島銀行跡をうまく使うこと(地域との連携)。(8)
- ・文化の殿堂に活用するためにはA案が良い。(6)



鑑賞型で行くか、市民参加型で行くかも含めて、ワークショップが終わった後も考え続けていただきたいと思います。また次回もホールをテーマにして話し合しましょう。



## まとめ

最後に、今日参加しての感想やご意見などを感想カードに書いていただきました。



何をしたいかを明確にして、さらに検討することが必要



- ・ホールの使用が明確でない。多目的スペースの使い方をもっと検討してほしい。
- ・タイプを決めるにあたり、主に何に利用するのかをまず決め、十分に検討すべきだ。
- ・今回は文化ホールについての説明と、プランを見てプロセニウムかスタジオかの二択のワークショップでした。メンテナンスとか維持管理費用、市民の使う頻度とか、よく考えるべきだと思う。どうすれば使いやすい、皆が集う文化ホールになるのか？宿題をもらった気分です。小学生や中学生は夏休みが終わるときなのに!!
- ・伊予市民がどんなことに使いたいのか、どのくらい使っていけるかがわからないとA、Bは選べないと思った。ただBの方が創意工夫をしなければならぬ分、夢があると思った。可動式の座席はよく使用するが、一番の課題は音だと思ふ。
- ・プランB(スタジオ方式)のイメージが浮かなくてなく、多目的スペースとの対応も考慮しなければ、利用の仕方が分からない。参加型の利用の仕方も魅力がある。将来の為に、もう少し検討が必要と思う。
- ・少ない情報で判断させられてしまうWSとして大変興味深かった。誰が何をするのか？というテーマを掘り起こすような試みを、是非次回期待しています。
- ・伊予市にふさわしいホールの形式についてついでに議論ができてよかったですね。現在の市民、利用者のニーズ、既成概念ではプロセニウムのイメージが強いと思いますが、スタジオ型で何が出来るか、何をしたいのかを考えるきっかけになりました。これから平日利用の事業イメージで小中学生、中高生の体験ワークショップがこのホールでできればいいですね。この形式や事業が愛媛、松山圏域でユニークな施設として注目されるでしょう。「若い担い手が育てられる」ところが、愛媛の文化活動のネットワークで有効に活用されることを期待します。
- ・文化ホールの考え方にはいろいろあり、参考になりました。要はいかに使うかではないでしょうか(いかに使いたい)。しかしながら意見集約には時間がかかると思います。市民の考え方は種々あり、どこかで判断しなければならない。また建設費用の問題は切実であり、市民の負担を少しでも少なくなるように判断下さい。よろしくをお願いします。
- ・現実的に活動している方々のアイデア、新しい伊予市の価値の創造の場としてこれから取り組むであろう活動をシミュレーションしてもよいのでは。そのあたりから伊予市らしいホールの利用の目的が見えてこないか？仮に1,2年分のホールスケジュールを皆で持ち寄ってみては？

## 多くの人と話せて良かった

- ・ホールについての話が世代をこえて出来て良かったと思います。利用、運営を考えながら話を進めていくことがとてもいいと思います。
- ・ホールの使用方法について、グループ内で話が出来て良かったです。複数人で話を進めることで、可能性を知る事が出来ました。
- ・悩ましい問題をグループ討議して、有意義だったと思います。個人的にはAをとりましたが、“災害時”に役に立てるように行政にお願いしたいと思います（法律にしばられない考え方もあると思います）。
- ・いろんな意見がありますが、いつかは決定しないといけなけれど、いろんな意見を聞くのは参考になるし楽しいです。みんなで考えることで、関心を持つことで意識が高まるんじゃないかなと思います。

## アイデア・疑問

- ・過去で種目別の稼働日数（大ホール）では式典、カラオケ等が多かったと思う！文化ホールで種目が何団体使用予定か？費用約30億くらいか？費用上昇中ですが！文化ホールが費用半分か？そうなれば収支？多目的ホール下は図書館であるが、1階の振動は？維持管理費は約半分は市の持ち出しか？
- ・プランBはプランAよりも狭いので、350~400席確保できるのか？A、Bの面積差を小さくして考えないといけない。このままではA案を採用せざるを得ない。
- ・文化ホールの形式の一つでも、様々な考え方があるもんだと感心しました。郡中公民館という呼び名は郡中の人しか使えないイメージになってしまうので、市民みんなが使いやすい名称にするべきだと思う。
- ・「育てる」というコンセプトが必要ではないか。アマチュアからプロへ、子ども達の夢を育てる、地域の和を育てる、そんな文化ホールを。文化ホールで劇場を育てる、伊予の劇団をつくり運営していただく!!
- ・色々とか案が出ているが、どう反映されているか？設計者或いは市の関係者との議論の場がない。何を設計するのに基本条件があると思うが、いまいちはっきりしない。少数意見も大事ですが、ある程度は多数決にしなければ前に進めない。
- ・一番は稼働率を考える。いい場である。

## 難しかった

- ・ぼくが今日、ワークショップに行っても心に残ったことは、まずグループ全体の中ではプランBを選んでいる人が多く、スタジオ内の様子が見れるようなモニター、発表などとは別の災害時や、みんなで活動することにもという意見が出ました。どちらも良い点、悪い点があり、むずかしい所でした。
- ・ただの建て替えではなく、新しい文化の拠点にする…という思いから考えると、個人的にはBかなあと思うのですが、伊予市の実態として（例えば高齢者が多いなど）、本当に求められているのはどちらかと考えると、Bの施設を十分活用しきれぬのかと不安に思ったりして、結局答えが出せないままでした。
- ・今回は楽しく発言できてよかったです。とても難しいテーマですごくなやみました。プランBにしてふせんにいろいろ書いて楽しかったです。発表であったように、ふきぬげが多いから、そこがどうなるのか気になります。
- ・鑑賞型か市民参加型かでホールの形状が決まるのだろう。又、未来志向が現状の延長利用かで検討する要もあるだろう。建設費のみでなく、ランニングコスト<sup>※11</sup>も考えなければ…。Bの場合、利用毎に舞台、イスを再構成するのは大変だ。決めるのは難しいヨ～！
- ・プランA、Bともにメリット、デメリットがあるようで、どちらがいいかを決めるのは難しく感じた。ただ最初から設備が整っている方が、多様性は減っても便利かと思ってAの方がまだましかなと思う程度で難しいです。
- ・伊予市民が使用する頻度が高い方をと考え「多目的」で考えずに「ホール」として、プロセニウムの方に賛成しましたが、考えればよけいに解らなくなります。難しい!!
- ・プロセニウム、スタジオタイプとを学習するのが精一杯で、どちらがふさわしいのか議論すればするほど意見が変わり、わかりにくかった。

## 使いやすい公民館に

- ・大人の意見がすごかった。公民館がよくなればいい。
- ・私は伊予市囲碁クラブの事務局を担当しております。囲碁には道具があります。その置き場と曜日の使用実績を保証できるよう配慮願います。

※11 ランニングコスト…設備や建物を維持するために必要となるコストのこと。





## プロセニウムタイプのA案が良い

- どのような演目にも対応できるマルチなホールができるように話し合いを重ねたらいいと思います。クラシック音楽をやっている私にとっては、やはりコンサートではちょっとかしまった雰囲気も欲しいと思いA案を推薦させていただきました。あと楽屋の充実、大道具の搬出入の容易さ、トイレの数の検討（特に女性用）は十分にしたいと思います。
- 前回2回出席できず初参加でしたが、皆さんの色々な考えがわかって、真剣に考えてしまいました。ピアノをしていますのでクラシック音楽に対応した音響を希望します。個人的にはAプランに賛成です。ピアノはレベルの高いものを入れて頂くと利用率が上がると思いますので強く希望します。松山周辺の皆さんもそれを希望しているようです。
- Aプラン、スタジオタイプが良い（リハーサルルーム、こども図書館）。
- 私はプランAがいいと思います。フラットな場所が必要なときは多目的スペースを使って、“音”を扱わなければいけないときはホールを使えばいいと思います。あと、私個人として、伊予カフェを小さくしてまでスタジオを増やしてステージ作りに苦労したくないというのが本音です。
- 実際に芸や技を発表する人でないから、舞台の出来映えなど考慮しない意見でプランBを支持する人がほとんど！従ってプランBは採用すべきではない。
- 文化協会とワークショップとの関わりがいま一つわかりにくい。誘導している。「伊予市らしい特色あるホールを」という観点、文化の殿堂としてA案が良い。市の外からも客を呼び込むため、座席は500席が良い。B案の内容がよくわかり、参考になった。



## スタジオタイプのB案が良い

- 今日、初めて参加しました。小中学生もいて地域の方々が自分の地域をよりよくしていこうと熱心に議論され、大変おもしろかった。文化ホールについてはプロセニウム型は松山など、近くにどこにでもある。地域に根ざした活動をしていくのはスタジオ型の方がいいと思った。
- 若者を伊予市に呼び込むには、やはりB案の方が良い。A案ではホール以外での多目的に使える小、中スタジオがない。A案での吹抜が多い。スタジオに活用できないか。2階座席66は不要。席は300が良い。
- 今日は新たにホールのタイプについて提案があった。私はどちらが良いかわからないが、いろいろ話を聞いていると将来を考え、スタジオタイプがよいと思う！ウィークデーの利用、いわゆる稼働率の向上！市民参画、協働の思いが大切になってくると思う！
- 文化ホールでの飲食は反対です。スタジオ方式に賛成しましたが、かなり市民に負担がかかる事をきちんと考える。文化活動とスポーツ活動は分けるべき。



## まだどちらかを選べない

- 選ぶのは大変むづかしかった。A, B共に長短があり小都市で有効に利用出来る折衷案で出来ればと思う。少人数で使用する場所は各所にあり、今後も音響など加味したものが出来るので、それらは考えずにホールを中心に考えて欲しい。
- プランAかプランBか、正直迷いました。プランBには住民力が問われています。プランAでも座席300程度なら中予地区で充分、個性的なホールになると思います。
- A, Bどちらになっても一長一短だから、議論すること自体がおもしろい。大事なのはどちらになろうと、利用する市民を引き出すこと、育てること、何からでも始めることだと思う。その際に気軽に安く使えることこそが一番大事だと思う。
- とても考えさせられました。どちらも良い点、足りない点があり、選ぶというのは難しい状態です。ただ良い音響の、リラックスでき、非日常的な気持ちも味わえる素敵な空間ができることを祈っています。使い勝手の良いホールでもあってほしいとも思います。
- 私は文化協会、芸能部門で活動しています。発表会ではどうしても暗幕が必要であります。そこで提案ですが、左右が開閉するカーテン方式で「かっこ良い」形はできませんか。できれば暗幕のタワー問題も解決するのではないのでしょうか。